

Week of August 20 - A New Temple Small Group Lesson 6

知り合う

ある人達にとっては、ユダヤ教徒とキリスト教徒はよく似ていて、もしかしたら同じにさえ見えるかもしれません。

その違いを尋ねられたら、あなたは何と答えますか？似ている点、まったく違う点は何ですか？

聖句 - エペソ人への手紙 2:11-22 (聖書協会共同訳)

11 だから、心に留めておきなさい。あなたがたは以前は肉において異邦人であり、いわゆる手による割礼を身に受けている人々からは、割礼のない者と呼ばれていました。12 その時、あなたがたはキリストなしに生き、イスラエルの国籍とは無縁で、約束の契約についてはよそ者で、世にあって希望を持たず、神もなく生きていました。13 しかし、以前はそのように遠く離れていたあなたがたは、今、キリスト・イエスにあって、キリストの血によって近い者となりました。14 キリストは、私たちの平和であり、二つのものを一つにし、ご自分の肉によって敵意という隔ての壁を取り壊し、15 数々の規則から成る戒めの律法を無効とされました。こうしてキリストは、ご自分において二つのものを一人の新しい人に造り変えて、平和をもたらしてくださいました。16 十字架を通して二つのものを一つの体として神と和解させ、十字架によって敵意を滅ぼしてくださったのです。17 キリストは来られ、遠く離れているあなたがたにも、また近くにいる人々にも、平和の福音を告げ知らせてくださいました。18 このキリストによって、私たち両方の者が一つの霊にあって、御父に近づくことができるのです。19 ですから、あなたがたは、もはやよそ者でも寄留者でもなく、聖なる者たちと同じ民であり、神の家族の一員です。20 あなたがたは使徒や預言者から成る土台の上に建てられています。その隅の親石がキリスト・イエスご自身であり、21 キリストにあって、この建物全体は組み合わされて拡張し、主の聖なる神殿となります。22 キリストにあって、あなたがたも共に建てられ、霊における神の住まいとなるのです。(聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会 Japan Bible Society, Tokyo 2018)

学び

1. 11-12節によると、イエス・キリストを信じる前の異邦人には何が欠けていたのでしょうか。 私たちが信じるとき、何が変わるのでしょうか。
(13節、ヘブル10:19-22、ローマ11:26)

2.神がパウロは、キリストにおいて解決される2つの葛藤について語っています。 それは何ですか？(14-15節、使徒言行録10:28と比較、16節、ヤコブ4:4と比較)

3.対立関係にあった人たちは、どのようにして和解し、平和な関係を築けるようになったのでしょうか？(14,16,20節、ローマ5:10)

4.彼らが一つになることによってできるものとは何で、その目的は何なのでしょうか？
(21-22節)

適応: キリストを受け入れていないユダヤ人に対して、クリスチャンはどのような態度を取るべきでしょうか。 私たちは彼らから何を学ぶことができるでしょうか？ 彼らは私たちから何を受け入れるべきでしょうか？(ローマ11章、特に13-18節参照)

ディスカッション:キリストを信じる者として、私たちは旧約聖書のルールに従う必要はないということを知りました。

私たちは何も守らなくてもいいのでしょうか？そのためのガイドラインは何ですか？

第一コリント8:1、10-13を読み、第一ヨハネ2:23と比較してください。してはいけないこと（食べ物に関する規則 等）と私たちがすべきことの関連性は何ですか？

シェア

旧約聖書を読むことにはどのような利点がありますか？ 旧約聖書は、あなたが新約聖書を理解する上でどのように役立ちますか？ 新約聖書は、あなたが旧約聖書を理解する上でどのように役立ちますか？

成長

賛美と具体的な祈りの課題を分かち合うことによって、互いに仕えましょう。

- 旧約聖書と新約聖書の両方を通して、神が私たちにご自身を十分に啓示してくださるように、また、すべてが神の子イエス・キリストという礎石を中心としていることを、読みながら理解できるように御霊が助けてくださるよう祈りましょう。